

2023年3月24日

各位

会社名 夢 展 望 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 堀 孝子
 (コード：3185 東証グロース市場)
 問合せ先 管 理 本 部 長 今 井 隆 一
 (TEL. 072-761-9293)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

夢展望株式会社（本社：大阪府池田市、代表取締役社長：堀 孝子）は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期連結業績予想値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 収 益	営 業 利 益	税 引 前 利 益	当 期 利 益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当 たり当期利益
前回発表予想（A）	百万円 5,584	百万円 39	百万円 △42	百万円 △47	百万円 △47	円 銭 △3.45
今回修正予想（B）	5,215	△65	△122	△127	△127	△9.09
増減額（B－A）	△369	△104	△80	△80	△80	—
増減率（%）	△6.6%	—	—	—	—	—
（参考）前期連結実績 （2022年3月期）	4,949	26	△50	△49	△49	△3.61

※本記載数値情報は表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位切捨て小数点第1位まで記載しております。

※上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 修正の理由

当連結累計期間（2022年4月1日から2023年3月31日まで）は、コロナ禍や円安進行等

様々な要因により、実店舗を有する子会社2社が予想以上に苦戦する結果となりました。ナラカミーチェジャパンのアパレル事業は、上期のコロナ禍による実店舗の苦戦に加え、円安進行やウクライナ情勢悪化等による仕入原価の高騰により、営業損益・最終損益は対前年・対計画共に下振れる見込みとなりました。トレセンテのジュエリー事業は、コロナ禍による客足の戻りの鈍さや同業他社との競争の激化から店舗により明暗を分けた為、不採算店舗移転等を今期前倒しで実施したため計画外の費用が発生しました。

一方で当社のアパレル事業は、厳しい環境下粗利率の改善及び販管費削減等により営業損益・最終損益共に前年及び計画を大幅に上回り、トイ事業もグループの新規事業に助けられて前年及び計画に対し増収増益を達成する見込みですが、前述子会社2社の不振をカバーするには至らない見込みとなりました。

以上の結果、売上収益・営業損益・税引前利益・当期利益・親会社の所有者に帰属する当期利益、何れについても、期初の通期業績予想を下方修正せざるを得ないとの判断に至りました。

以 上